

教育・保育目標 げんきな子・やさしい子・がんばる子

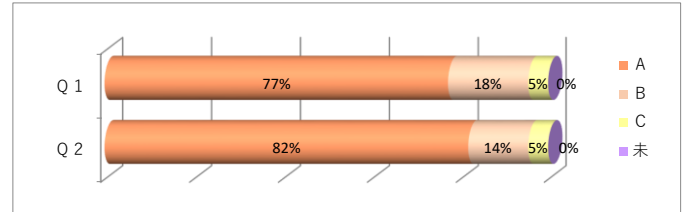
しみず認定こども園における自己評価

A できている B 一部改善が必要 C できていない 未 未回答

教育・保育目標について

- 園の教育・保育理念や目標及び重要事項を理解している。
- 目標は社会の要請や保護者の願いを反映している。

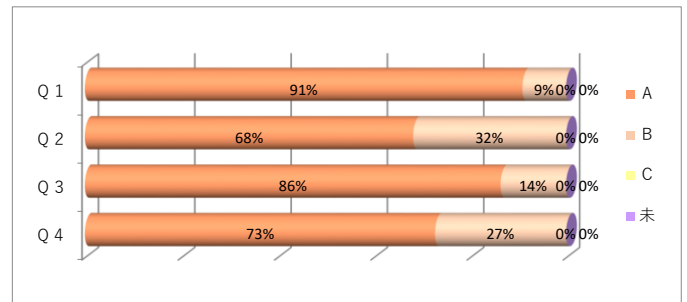
ほとんどの職員が目標等を理解して保育にあたっている。
設問1、2ともにできていないと感じている職員が1名ずついるので、全職員が目標を理解して保育計画を立て、実践できるようにしたい。



教育・保育の計画について

- 教育・保育理念や目標に基づいて指導計画を作成している。
- 行事のねらいに沿った計画を立て、適切に実施している。
- 一日の流れ（デイリープログラム）は幼児の実態や育ちを基に見直ししている。
- 評価や反省を基に、指導計画を見直ししている。

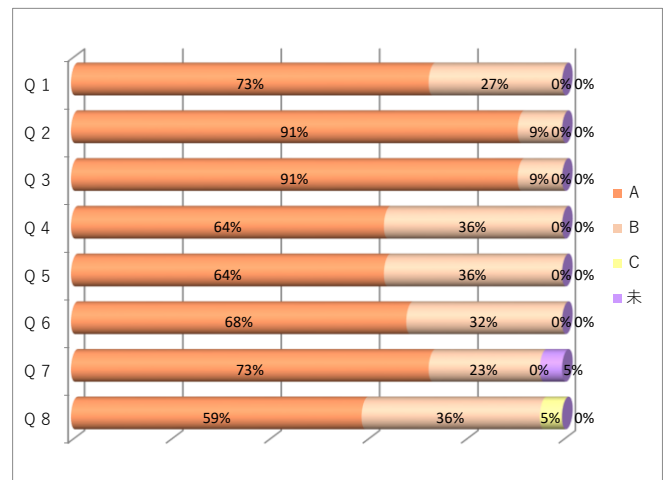
計画⇒実行⇒反省のサイクルができた。園内研修において、幼児の実態把握や計画等の見直しができた。



教育・保育内容について

- 子ども一人一人の健康状態や発達の状態を把握し、職員間で共有されている。
- 子どもが安定感をもって過ごし、自分の気持ちを安心して表すことができるように留意している。
- 子どもにふさわしい食生活が展開されるように食事について見直しや改善を行っている。
- 子どもが主体的に活動できるような人的、物的環境が整備されている。
- 子ども一人一人を受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われている。
- 健康・安全や発達の確保を十分に図り、日々の環境を整えている。
- 子どもが自ら周囲の様々な環境とかわかり、発達に必要な体験を積み重ねていけるよう努めている。
- 障がいのある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、教育・保育の内容や方法が配慮されている。

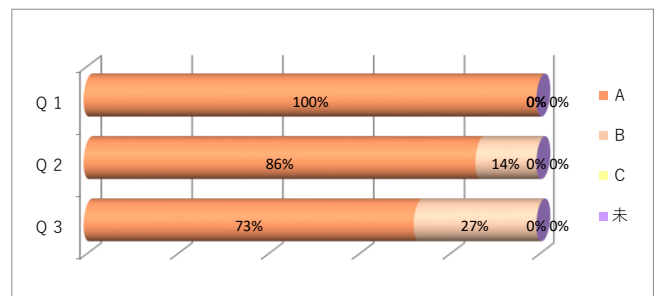
一人ひとりの発達の理解と適切なかわりに努めた。
子どもの様子を見極めながら、主体的に活動できるような環境構成の工夫に努めた。



基本姿勢

- 幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っている。
- 公文書收受、発送、処理を適切に行っている。
- 一人一人の子どもの人格を尊重した教育・保育について共通の理解をもっている。

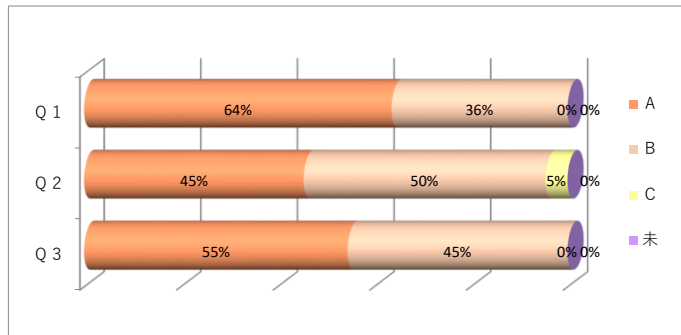
子どもの人権について引き続き研修し、共通理解していく。



施設設備

1. 園舎・園庭の施設・設備の安全点検を計画的に行っている。
2. 遊具・用具・教材等を活用しやすいように整理・保管している。
3. 災害や不審者等に対応する周到な配慮を行っている。

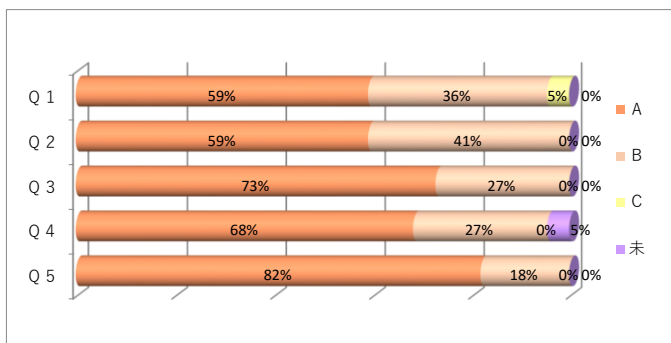
教材・教具の整理整頓に取り組んだが、あまり改善されていないと感じている。
実際の災害を想定した避難訓練を充実させたい。



家庭・地域・社会との連携

1. 地域や他校種等との年間交流計画は、教育目標や課題に添ったものになっている。
2. 地域の様々な人と触れ合う中で、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助、支援を行っている。
3. 担当者同士が、打合せや活動の振り返りを行い、互恵性のある活動になるように工夫している。
4. 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。
5. 一時保育の利用者にとって安心できる場になるよう努めている。

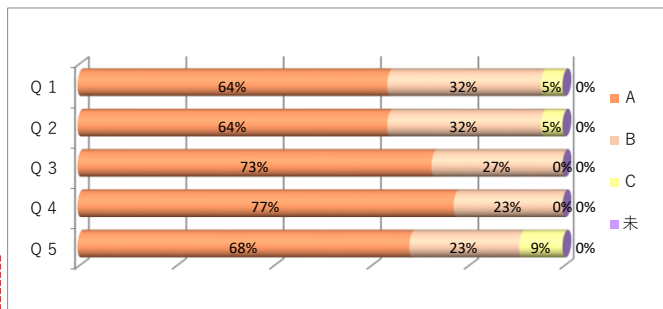
地域や他校種との交流は、事前の打ち合わせを充実させて、より良い交流をしていきたい。



経営・組織

1. 職務内容や情報の共有方法が明確で、協働できる体制になっている。
2. 職員を適材・適所に配置し、係や仕事の分担が能率的に行える組織になっている。
3. 各種会議や打合せを適切かつ効果的に進めている。
4. 町職員としての責務や職場での立場を理解し、協力を惜しまずとなく園の運営に関わっている。
5. 地域や保護者の意見を施設運営に反映している。

職員が連携し、協力し合って業務にあたることができた。
小さな気づきや課題をやり過ごさずに共有できるようになるとよい。



研究・研修

1. 研究主題は、保育・教育目標の具現化につながるものとなっている。
2. 園内研修は適切に計画・運営されている。
3. 職員のニーズを把握し、必要な研修機会を確保している。
4. 研究・研修の成果を日常の保育に生かし、幼児の育ちに反映させている。
5. 研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元している。

園内外で受けた研修を共有する時間をつくることが課題。

